

科目名	情報基礎演習 I						
Course Name	Information Basics Practice I						
年次	1	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	亀田和則						
連絡先(質問等)	講義棟 2 階の研究室か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2 DP4						
授業の概要と到達目標	Excel には、表にデータを入力して数式や罫線などを設定するという基本的な使い方に加え、典型的な集計作業を自動化するという使い方がある。この自動化をマクロとか VBA という。この授業では、簡単なマクロや VBA によるプログラミングを学習する。 ①マクロと VBA とは何かについて、第三者へ説明できるようにする。 ②変数・配列の使い方を、第三者へ説明できるようにする。 ③条件判断・繰り返し処理の使い方を第三者へ説明できるようにする。 ④プロシージャの種類とそれらの差異を第三者へ説明できるようにする。 ⑤初歩的な関数の使い方を第三者へ説明できるようにする。						
授業の方法	<ul style="list-style-type: none"> ●「例題」を通じて演習の主旨を講義形式で説明し、「やってみよう」を自学(課題解決型学習)する。自学の過程でわからないことは、科目担当者へ質問する。 ●事後学習の一環として「わかったこと、わからないこと」を授業シートで提出する(成績評価に含めない)。 ●理解度の確認を3回実施する。 ●スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。 						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	簡単な VBA を作成することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> ●授業シートで質問されたことを授業で回答する。 ●理解度の確認の結果を次の授業で伝え、間違えた箇所を指摘する。 						
教科書/参考図書	プリントを配布する。						
履修上の留意点やルール等	Excel の操作に不慣れな者は、コンピュータリテラシー II を受講し2年生で履修する。事前・事後学習の時間は各回45分を目安とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品					
発表					
小テスト	理解度の確認1の配点割合=10%、理解度の確認2と3の配点割合=45%である。満点となる条件は「余計な命令文を含むことなく求められた動作をする VBA を作成した」である。			100	
試験					
その他					
合計				100	

回数		授業計画
1	授業内容	1章 マクロと VBA を活用しよう①(1. Excel のマクロと VBA, 2. Excel のマクロを有効にする, 3. VBE を起動する, 4. 操作を自動記録してマクロに保存する)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
2	授業内容	1章 マクロと VBA を活用しよう②(5. 自動記録したマクロを実行する, 6. マクロをいろいろな方法で実行する, 7. VBE でマクロの編集と削除をする, 8. オブジェクトとプロパティ・メソッド・イベントとは)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
3	授業内容	理解度の確認1 (VBA の実行方法の確認) ※間違えた場合指摘する。
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
4	授業内容	2章 変数・配列とステートメント①(1. 変数にワークシートの値を代入する, 2. 配列にワークシートの値を代入する)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
5	授業内容	2章 変数・配列とステートメント②(3. If～then ステートメントで処理を分岐する, 4. Select～Case ステートメントで処理を選択する)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
6	授業内容	2章 変数・配列とステートメント③(5. For～Next ステートメントで処理を繰り返す, 6. Do～Loop ステートメントで処理を繰り返す)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
7	授業内容	2章の続き
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
8	授業内容	理解度の確認2
	事前・事後学習	事前: 理解度の確認に向けた準備
9	授業内容	理解度の確認2の結果をフィードバックする 3章 プロシージャと VBA 関数①(1. プロシージャと VBA 関数, 2. 日付と時刻を操作する)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
10	授業内容	3章 プロシージャと VBA 関数②(3. 文字列を操作する, 4. 数値を操作する)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
11	授業内容	3章 プロシージャと VBA 関数③(5. Format 関数で書式を操作する, 6. MsgBox 関数でユーザーにメッセージを表示する)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
12	授業内容	3章 プロシージャと VBA 関数④(7. InputBox 関数でユーザーが値を入力する, 8. その他の VBA 関数)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
13	授業内容	3章 プロシージャと VBA 関数⑤(9. ユーザー定義関数で処理をする)
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
14	授業内容	3章の続き
	事前・事後学習	事後: わかったこと, わからないこと授業シートで提出する
15	授業内容	理解度の確認3 結果を16週目の授業でフィードバックする。
	事前・事後学習	事前: 理解度の確認に向けた準備